

2022年度 第36回 横浜市民マスタース水泳競技大会要項

横浜市民マスタース水泳競技大会は、広く市民各層のスポーツ振興とマスタース精神の高揚を図り、スポーツ交流を通じて健康で明朗な市民生活を確立することを目的として開催いたします。

- 1 主催 公益財団法人横浜市スポーツ協会・一般社団法人横浜水泳協会
- 2 共催 横浜市市民局
- 3 協賛 サカタのタネ グリーンサービス株式会社 株式会社ニューレヴェル
- 4 日時 2022年10月10日(月・スポーツの日)午前9時開会式 9時15分競技開始
7時30分開場・ウォーミングアップ 入場は3階観覧席入口のみとなります。
- 5 会場 横浜国際プール・サブプール(室内公認25m)
〒224-0021 横浜市都筑区北山田7-3-1 TEL045-592-0453
- 6 参加資格 横浜市内在住・在勤・在学中に限る。
大会当日満25歳以上の男女で、水泳の鍛錬をし、健康な者であること。
- 7 参加料 個人種目 1種目1,500円 (傷害保険料を含む)

※保険について 大会開催中怪我をされた場合、傷害保険適用範囲以内のお支払いとなります。

- 8 参加出場制限 1人4種目以内とする。

9 競技種目

区分	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80
年齢	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-
自由形	25m/50m/100m										25m/50m	
平泳	25m/50m/100m										25m/50m	
背泳	25m/50m/100m										25m/50m	
バタフライ	25m/50m/100m										25m/50m	
個人メドレー	100m										なし	

同一種目で一人が2つの区分には出場することはできない。

10 競技順序

NO	競技		NO	競技		NO	競技	
1	100m個人メドレー	女→男	7	50m 背泳	女→男	13	100m バタフライ	女→男
2	25m 自由形	女→男	8	50m 平泳	女→男			
3	25m 背泳ぎ	女→男	9	50m バタフライ	女→男			
4	25m 平泳ぎ	女→男	10	100m 自由形	女→男			
5	25m バタフライ	女→男	11	100m 背泳	女→男			
6	50m 自由形	女→男	12	100m 平泳	女→男			

11 競技方法及び競技規則

- 1) 2022年公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行います。
ただし下記2・3・4については認める。
- 2) スタートは1回とし、スタート台上、台下、水中のいずれでもよい。
- 3) バタフライの泳法には、平泳のキック又はバタフライキックを併用してもよい。
- 4) 水着の形状(身体を覆う範囲)は次の通り。
 - ・男子はへそを超えず、膝までとする。
 - ・女子は肩から膝までとする。ただし首、肩を覆うことはできない。

- 12 表彰 個人種目1位より3位までに賞状を授与する

13 申込み及び締切日

申し込みは2通りより(所定用紙又は電子メール申し込み)選択してください。

○所定の用紙で申込の場合

- ・個人種目申込兼同意書(書式1)を1人1枚使用する。
- ・参加一覧表(書式2)は男女別に1部ずつ作成する。
- ・振込証の北°-を添付し、下記の宛先に8月10日～9月5日(月)必着で郵送する。
- ・封筒には《マスターズ 大会申込在中》と明記して下さい。

※注意：不備の場合は受付はせず、申し込みが遅れた場合は参加できません。

- 参加者5名以上の団体は、競技役員を1名以上参加させ参加一覧表に競技役員名を必ず記入する。

○電子メールで申し込みの場合

※チームとは指導者の下、定期的に練習を行い責任者が参加者全員の競技に関する同意ができるものとする

※団体とは2名以上で団体名を付けて申し込む場合(参加記載者全員が申込書の誓約書に同意したものとする)

横浜水泳協会のホームページ(URL) <http://www.yokohama-swim.or.jp/> にアクセス
申込み用のExcelブックをダウンロードして下さい。8月8日以降掲載予定

申込書・一覧表に入力して下さい

- ・競技役員について スイミングクラブ等のチームは1名以上参加する。
5名以上の団体は、1名以上参加する。
- ・申込種目全てにエントリータイムを必ず入力して下さい。
- ・申込後のエントリー変更、追加、キャンセル等につきましては受け付けができません。
- ・入力したエクセルファイルを9月2日(金)24時までにメール送信(yokosui.info@gmail.com)して下さい。送信する際は、件名に大会名をご記入下さい。(送信は1回に限ります)
- ・お送り頂いた申込データは、大会終了まで保管して下さい。

入力した申込書、一覧表を印刷し同意書にスイミングクラブは代表者の署名・捺印
団体は申込責任者の署名・捺印(参加記載者全員が申込書の誓約書に同意したものとする)
個人参加の方は参加者名、捺印
振込領収証のコピーを添えて8月10日～9月5日(月)必着で郵送して下さい。

14 参加費について

参加料は振込名に団体・チーム名を記入した上で、下記の口座に振込んでください。個人の場合は個人名を明記すること

振込先 ゆうちょ銀行 記号10280 番号80645371 名義人: 一般社団法人 横浜水泳協会
他銀行から振込の場合 店名〇二八 店番028 預金種目 普通預金 口座番号 8064537
※入金後の返金は一切出来ません ※入金日は8月1日以降でお願い致します。
※振込締切日 9月5日(月)迄

申込先 〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-18-1 南住宅2-609
(一社) 横浜水泳協会 出口 寿美子 宛

問合せ (一社) 横浜水泳協会 出口 寿美子 迄
Tel 090-7224-7629(20時～21時 厳守)

15 その他

- 二次要項(競技時間・連絡事項等)につきましては横浜水泳協会ホームページ(<http://www.yokohama-swim.or.jp/>) に掲示いたします。
- プログラム配布について
競技役員協力者以外全てプログラムは販売となります。(チーム配布はありません)
- ご記入していただいた個人情報は、当競技大会の実施に必要な事務連絡等に使用します。
- 出場選手の記録は関係機関に報告し、ホームページ並びにハマスポドットコム等で公表します。
- 大会当日、新型コロナ感染拡大・荒天・地震・風水害・事件事故・社会情勢等によりやむを得ず大会中止の場合、参加料の返金は出来ませんので予めご了承ください。
尚、上記による中止の場合は、HP(<http://www.yokohama-swim.or.jp/>)に前日19時目安に開催の中止を発表します。
- プライオリティーエリアは車椅子の方や障がいがある方の優先場所です。場所取りはご遠慮ください。
- 当プールでは大会参加者用の駐車スペースを確保しておりません。自動車での来場はご遠慮願います
送迎についても、当プールのプールへの車両の乗り入れは出来ません。選手、見学者の皆様は
地下鉄・バス等の公共交通機関をご利用下さい。

☆横浜水泳協会は水泳愛好者たちのボランティア団体です。是非、ご協力をお願いいたします。

新型コロナ感染防止対策 基本事項（公益財団法人日本水泳連盟のガイドラインに沿っています）

常に予防を意識すること。

- 1) 飛沫感染予防 全員がマスクを着用する。
- 2) 全員が咳エチケットを徹底し、会話は控えめにする。飛沫は空気中を漂わず空気中で短距離（1～2m）まで到達するため、対人距離をかくほすこと。
- 3) 換気を徹底する。
- 4) 接触感染予防 流水と石けんによる手洗いもしくは擦式アルコール消毒薬による手指消毒を徹底する。

● 参加者の遵守事項

- 1) 大会の14日前から大会日まで下記事項に該当する場合は参加を見合わせる。
 - ・発熱(37.5℃以上)を認める。・せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。・だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
 - ・嗅覚や味覚の異常がある。・新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
 - ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
 - ・参加14日前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域 等への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。
- 2) 主催者指定の「健康管理表」を、事前に記入すること。
- 3) 大会当日は入館から退館時までの全ての場面で、十分な対人距離(できるだけ1m以上)をとって行動する。
- 4) 入場時は、検温を受けて「健康管理表」を提出する。いかなる場合でも健康管理表の提出がなければ入場できない。
- 5) 入場時検温にて発熱が認められた場合は、救護担当者の指示に従う。
- 6) 入場前に体調不良となった場合は、会場内に入場せず帰宅するか、判断に迷う場合は 入場口のスタッフに申告する。
- 7) 会場内で体調不良となった場合は、近くのスタッフに申告し、移動せずにその場で指示を待つ。携帯電話等で連絡可能な場合はその場で競技役員に連絡し指示に従う。
- 8) 消毒液で手指の消毒をしてから入場する。また、こまめな手洗いと手指消毒を実施すること。トイレなど共用部の利用後は必ず消毒を行うこと。(手指消毒と触れた場所の消毒)
- 9) 会場内では、入水時を除きマスクを着用すること。(更衣室・プールサイド・トイレ 控え場所・招集所などで着用する)
- 10) マスクを外した時は、専用のケースまたはポケット等に収納すること。また、マスクを外している間は会話を控え、咳やくしゃみが出る場合は、口を「肘で覆う」または「タオルや衣類で覆う」など咳エチケットを徹底すること。
- 11) マスクは水濡れ等で使用できなくなることが予想されるため、必ず予備を持参すること。また、不要になったマスクは、ビニール袋等に収納して持ち帰ること。
- 12) 可能な限り水着を着用して来場すること。(1)参加者および付添者等、会場へ入場するすべての方が対象です。(2)健康管理表の入手方法はホームページでお知らせします。(1)新型コロナウイルスは、目から感染する場合があります。ゴーグルは常に清潔に管理し、装着時は手指の消毒を行い清潔な手で取り扱ってください。
- 13) 観覧席を利用する場合は、対人・座席間の距離をできるだけ保つこと。
- 14) 会場内での食事はなるべく控えること。やむを得ず食事をする場合は、会話を控える、他者と対面しないなど飛沫感染の防止に努めること。
- 15) ごみは必ず持ち帰ること。
- 16) 大きな声での会話や応援をしないこと
- 17) 水泳用具・タオル・飲食物等は、専用の物を用意し共用しないこと。
- 18) 大会主催者・施設管理者が定めたその他の措置・指示に従うこと。
- 19) 大会後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合、またはその疑いが生じた場合は、速やかに横浜水泳協会に報告すること。【一般社団法人横浜水泳協会】担当；